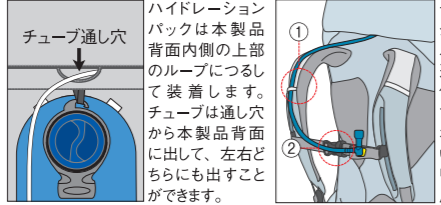


### ハイドレーションシステム

ハイドレーションシステムとは、行動中に効率よく水分補給できるシステムです。別売のハイドレーションバック（キャメルバック社製オメガリザーバー）を装着することができます。  
※対応サイズはカタログやウェブサイトでご確認ください。



ハイドレーションバックは本製品背面内側の上部のループにつけて装着します。チューブは通し穴から本製品背面に出して、左右どちらにも出すことができます。

チューブをショルダーハーネスのループ①に通し、飲み口の位置を調節します。チェストサポートに付いている固定用クリップ②も併用します。

### ■ お手入れ方法

- 間違っお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。
- 背面の汗による汚れや泥の汚れは水で軽く洗い流した後に中性洗剤を含ませたスポンジでブラッシングをし、洗剤を洗い流してから陰干しして下さい。
  - 長期の使用により、撥水性能（水を弾く力）が低下した場合は別売のS.R.スプレー等の撥水スプレーをご使用ください。
  - ドライクリーニングや洗濯機による洗濯はしないでください。生地を傷めるおそれがあります。

### ■ 保管方法

- 風通しの良い場所に保管してください。
- ガソリンやシンナーと一緒に保管しないでください。

### ■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違っお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 乱暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

### スーパーウィッシュボーン™ システム 優れたフィット感と軽量性を両立



- エアスルー・コンフォートショルダーパッド**  
通気性に優れ、肌ざわりもソフトなショルダーパッド。体のラインにフィットするショルダーハーネスを採用し、快適な装着感を実現しています。
- エアスルー・バックパネル**  
フォームをブロック状に配置し、表面にはモノフィラメントのメッシュを使用することで優れた通気性を実現。
- 3Dフィット・ステー**  
背中のカーブに合わせて調節できる超軽量フレームを内蔵。体の動きに追従し、常にフィットする快適な背負い心地を実現しています。
- アナトミカル・ヒップベルト**  
腰を包み込むようにカーブさせた形状で体に密着して荷重を分散します。

**クイック アジャスト システム™** 特許申請中  
簡単な操作で背面長を調節できるバックパネルと、ワンアクションでフィットするスタビライザーを搭載し、さまざまな体型に素早く簡単にジャストフィットさせることができます。

### ■ 仕様

キトラパック 30 【容量】30ℓ	キトラパック 40 【容量】40ℓ
Women's (女性用) モデル	機能、デザインはそのままに、背面長、ヒップベルト、ショルダーハーネスを女性の体に合わせて設定しています。身長145～165cmくらいまでの方に最適なモデルです。
キトラパック 30 Women's 【容量】30ℓ	キトラパック 35 Women's 【容量】35ℓ
素材	本 体：330デニール・ナイロン・リップストップ [ウレタン・コーティング] 210デニール・ナイロン・ダブルリップストップ [ウレタン・コーティング] 底 部：1000デニール・パリスティック®ナイロン [ウレタン・コーティング]

※本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

株式会社 **モンベル** 本 社 〒550-0013 大阪市西区新町 2-2-2  
商品についてのお問い合わせはカスタマー・サービスまで  
Tel. 06-6531-3544 フリーコール： ☎ 0088-22-0031  
モンベルホームページ <http://www.montbell.jp>

05-211-1311

# SUPER WISHBONE™



## KITRA PACK

キトラパック

取扱説明書  
**mont-bell**

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書（以下「本説明書」といいます）は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。  
 なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは（株）モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

## ■ 特長

大小さまざまなポケットを装備し、収納力に優れた中型バックです。1気室または2気室と切り替えて使用でき、トレッキングや1泊2日の小屋泊まり登山など、幅広い用途で使用いただけます。バックカバー付き。

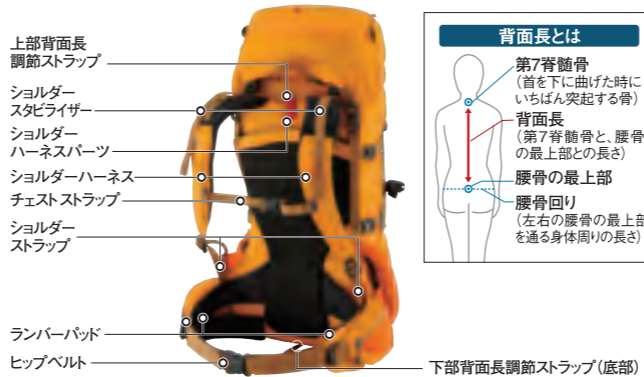
## ■ 各部の名称／機能説明



- 1 トップリッドは内容量に応じて高さ調節が可能。取り外して、ウエストバッグとしても使用できます。
- 2 トップリッドの内側に小物を収納できるポケットを配置。
- 3 トップリッド底部に表からは見えないポケットを配置。
- 4 後頭部があたりにくいトップリッドデザイン。
- 5 手袋をしたままでも操作しやすいピッケルストラップ。
- 6 トップリッドを開閉せずに荷室にアクセスできるジッパー。内部の仕切りを開めることで2つの荷室に分けることができ、荷物の整理に便利です。
- 7 荷物が少ないときに容量を調節でき、スキー板やストック類を素早く固定できるサイドリリースバックル（上部）を使用したベルト。
- 8 小物の収納に便利なストレッチ素材を使用したポケット（両サイド）は2方向からアクセス可能。
- 9 トップリッドにバックカバーを内蔵。背面側から取り出して使用します。
- 10 体格に応じて調節可能なチェストサポート。（強い力がかかると外れるようになっています。外れた際にはショルダーハーネスに付いているレールの下から入れて再装着してください。）

## ■ フィッティングの手順

バックパックがジャストフィットしている状態とは、バックパネルとショルダーハーネスが体にすき間なく接している状態のことをいいます。ご使用にあたっては、下記の「1」「2」「3」を参考に、本製品のフィッティングを調節してください。各ストラップの名称は下図をご覧ください。  
 ※一部本製品と異なるバックパックで説明しています。



### 1 背面長の調節

あらかじめ、各バックルに通したテープ類は適度に緩めておきます。また、体のラインを明確にするため、できるだけ薄着での作業をおすすめします。

- 1 ご自身の背面長を計ります。背面長の位置は上図をご覧ください。
- 2 本製品の背面長の調節を行う前に、上部背面長調節ストラップ（赤いテープ）が止まるまで上に引き上げてください。
- 3 ショルダーハーネスパーツを一番上まで引き上げてください。
- 4 下部背面調節ストラップ（赤いテープ）を引き「1」で計測した背面長の値になるまで、目盛を参考に調節してください。その際ショルダーハーネスパーツをバックパック本体側に手で押さえながら引いてください。
- 5 調節後は余った赤いテープを必ずポケットに収納してください。

**注意** 調節後は必ずショルダーハーネスパーツが固定されているか、ハーネスを上へ引いて確認してください。

\*短くなった背面を伸ばす場合は、①から順に調節し直してください。

\*背面長を計測できない場合は、肩や背中と本製品に隙間が出来ないように上記の方法でショルダーハーネスパーツの位置を調節してください。



### 2 背負い方

①使用時に近い状態を再現するため、10kg程度の荷物を本製品に入れます。

- 2 本製品を背負い、腹部を圧迫しないように腰部の左右の出っ張りをランバーパッドの中央部で包み込むようしてヒップベルトを締めます。ヒップベルトを締めることにより、本体と連結しているヒップスタビライザーも同時に締まります。
- 3 ショルダーストラップを締め、肩から脇にかけてショルダーハーネスが密着するようにします。

④ショルダースタビライザー締め、上部の重心を体に引き寄せます。このとき、Aのバックルが肩の一番高い所より少し前になるように調節してください。



\*各部の調節の際に、①で調節した背面が長い場合は少し下に引き、背面が短い場合はもう一度①の手順で背面長を調節してください。

### 3 3Dフィット・ステーの調節

- 1 本製品を背負い、ヒップベルトとショルダーストラップを締めた状態で、背中と本製品の間に隙間がないか、鏡に映して確認します。（他の方に手伝っていただくか、スミースに作業を進めることが可能です。）
- 2 すき間があるようなら、本製品から3Dフィット・ステーを取り出し、脚などを使って曲げ具合を調節します。一度に大きく曲げるのではなく、少しずつ曲げるのがコツです。

背中と本製品の間にすき間がないかを確認します。

③3Dフィット・ステーを本製品に戻し、手順①-①からやり直します。3Dフィット・ステーはショルダーパーツのスリーブを通して挿入します。

以上で、本製品のフィッティングは完了です。ただし、各テープ類の長さは身に着けるウエアによっても変わりますので、その都度の微調節が必要です。苦しくない範囲でしっかり締めてください。